



(Japanese apricot)

学舎だより

2007/02/10

2月を如月と呼ぶ古い読み方もありますが、季節を表す言葉として「光の春」、3月を「風の春」とよぶようです。「光の春(ひかりのはる)」立春をすぎても、まだ余寒が厳しく寒い日がありますが、陽の光は日増しに強くなってきて、寒い中にも春の訪れを感じます。春が待ち遠しく感じられますが、すでに地中は春の準備が刻々と進行しているこの頃です。

2月・3月の予定

- 2月 17日(研修室)ビデオ鑑賞 2月 24日(和室)通常通り
- 3月 3日(和室)通常通り 3月 10日(会議室)通常通り
- 3月 17日(研修室)ビデオ鑑賞 3月 24日(和室)通常通り
- 3月 31日(渋川公民館)料理をして食べる会*場所を間違えないように注意してください。

ビデオの感想は新聞にしてお知らせしたいと思います。自由に書いてください。感想画でも良いと思います。楽しみにしています。

解散は12時の予定ですが、通常の学習の準備もしてきてください。何の料理にするか、検討中です。保護者の方のお手伝いもお願いいたします。

平成19年度旭学舎の総会をします。

日時：4月7日

時間：10時～11時半

場所：渋川福祉センター
2F くすのきホール

田んぼでの米づくりや上半田川での自然活動など、子ども達にとってまた、保護者の方々にとっても日ごろ経験できないことが味わえる貴重な活動だと感想をいただいています。その活動を支えて頂いている援助隊の人たちとの顔合わせの大事な機会です。また、新中学1年生に進級する学舎生は、部活動などのため今後は学舎に顔を出すことが少なくなるとおられます。ピカピカの新小学1年生と共にささやかなお祝いをしたいと思っています。皆さま是非、ご出席をお願いします。



「三寒四温」
もともとは、中国 それも寒さの厳しい東北部や朝鮮半島で冬の気候を表す時に使われていた言葉でした。
俳句の世界では、冬の季語にもなっています。
「三寒四温」という文字が示すとおり寒い日が三日続いたあとに 比較的暖かい日が四日続くような状況をさしています。
この「三寒四温」は、大陸に発達するシベリア高気圧の影響によるものですが、移動性高気圧が通過すると気圧が上がり、次の日には低気圧が通り雨となり、三日目は天気があがり、強い西風が吹き気温が下がり、四日目には移動性高気圧が近づき風が弱くなりしだいに気温が上がる、というぐあいです。

中山 則子の連絡先

nakayamas4@dance.ocn.ne.jp (2月中まで) nakayamas4@sf.commufa.jp (1月以降)

nowshishi1104@ezweb.ne.jp 0561-52-5396(Tel&Fax) 080-5121-7059